

# このように決めました

## 鷹山地区の活性化支援など

### 質 疑

**当局** 今回は各個人データを扱うものではない。保育の毎日の業務管理と聞いている。将来は考えていきたい。

**当局** 当初は18地区を想定したが、2地区で申請に至らなかった。また、事業単価の1割カットもあり、減額となった。

**委員** 保育システム購入による個人情報等のセキュリティ対策は

**委員** 多面的機能支払交付事業の減額の要因は

保育所等、業務効率化推進事業

多面的機能支払交付金事業

セキュリティ対策は

減額の要因は



きれいに管理されている水田（鷹山地区）

平成28年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額	
一般会計	2億278万円	83億5427万円	
特別会計	下水道	14万円	7億5397万円
	国民健康保険	3500万円	18億9799万円
	農業集落排水	60万円	1億6590万円
	介護保険	96万円	16億7093万円

(万円未満は端数を調整しています。)

### 一般会計補正の主なもの

集落ネットワーク圏形成支援事業 1200万円  
鷹山地域コミュニティ活性化事業の支援

ふるさと応援費 2250万円  
寄附者の増加見込みによる基金積立及び謝礼の追加計上

臨時福祉給付金（経済対策分） 4551万円  
国の経済対策の一環として、所得の低い方を対象に平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括支給するもの

こども園施設型給付費負担金等 4382万円  
入所実績及び保育単価の改定などに基づく計上

保育園運営委託料 1426万円  
入所実績及び保育単価の改定などに基づく計上

保育所等、業務効率化推進事業 300万円  
保育園、こども園の保育士の業務負担軽減をはかるためICT化推進に向けた保育システム購入支援

多面的機能支払交付金事業 △857万円

農地費 963万円  
ため池等の安全対策（荻の窪ため池、金山沢水路）

川戸・金剛地区ため池等整備事業 868万円  
国の補正予算に対応するための県事業負担金の追加計上

地籍調査事業費 2160万円  
国の予算配分を受けて、平成29年度実施予定分を前倒しで実施するもの  
など

◎財源は国・県支出金、繰越金などで対応します。